

津波だ！ すぐ避難しよう

津波から身を守るためには、**1分でも早く、1メートルでも高い場所に避難すること**が大切です。津波の速度は非常に速いので、数分の差で命を落とすケースもあります。津波から避難するときは、想定にとられず、**可能な限りより高く、遠くへ逃げましょう**。声をかけ合いながら、率先して避難しましょう。

津波から命を守る情報と行動

！こんなときには…

- 強い地震や長時間の揺れを感じた
- 大津波警報(特別警報)・津波警報が発表された(揺れを感じなくても)
- 津波注意報が発表された(揺れを感じなくても)

！まずは…

- 沿岸部や川沿いにいる人は、直ちに高台や避難ビルなどの安全な場所へ避難する
- より高い場所を目指して避難する
- 津波浸水想定区域(後掲：ハザードマップP21～P30参照)にいる人は、直ちに避難する
- 海の中にいる人は、直ちに海から上がって、海岸から離れる



！その後は…

- 十分に安全性が確認され、避難指示が解除されるまで帰宅しない
- 津波は繰り返し来襲するので、警報・注意報が解除されるまでは絶対に海岸に近づかない
- 正しい情報を、ラジオ・テレビ、防災アプリなどで入手する



※ただし、津波注意報・警報・大津波警報によって避難指示の発令対象区域は異なります。

津波に関する警報・注意報・標識

警報・注意報の分類	予想される津波の高さ		
	高さの区分	数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の表現
大津波警報(特別警報)	10m<高さ	10m超	巨大
	5m<高さ≤10m	10m	
津波警報	3m<高さ≤5m	5m	高い
	1m<高さ≤3m	3m	
津波注意報	20cm≤高さ≤1m	1m	(なし)

津波注意(危険地域)

津波避難場所

津波避難ビル



「地震が起きた場合、津波がおそってくる危険性が高い地域」を表しています。



「津波に対して安全な退避場所・高台」を表しています。



「まわりに高台がない場合に利用する。津波から避難できる高さ・耐震性のあるビル」を表しています。

津波の特徴

その1 津波はジェット機並みの速さで襲ってくる！

津波は、**ジェット機並みの速さ**で、陸に近づいても**新幹線並みの速さ**で襲ってきます。**海岸で津波が見えてからでは逃げ切れません**。

その2 津波は前触れなく襲ってくる！

「津波は来る前に潮が引くから、潮が引いたら逃げる」とよく言われますが、これは間違いです。「引き(最初に潮が引く)」で始まるものと「押し(いきなり襲ってくる)」で始まるものと両方あります。

その3 津波の破壊力はすさまじい！

沿岸での津波の高さが1メートルでも、その数倍から、場合によっては10倍程度の高さまで陸上を駆け登り、家や車をさらっていく桁違いの破壊力を持っています。

その4 津波は繰り返し襲ってくる！

津波は**繰り返し襲ってきます**。津波警報や注意報が解除されるまで警戒を緩めないください。